

2021 (令和3) 年度

# 黒潮町の一般会計当初予算は 109億3,000万円です

— 前年度比0.9% (1億円) の増額となりました —

## 一般会計の概要

令和3年度当初予算は黒潮町当初予算編成基本方針および黒潮町総合戦略に基づき、「新型コロナウイルス感染症対策の継続」「製造業と一次産業を軸にした新産業創造事業の取り組み」「妊娠期から子育てまでの包括的な支援体制の強化」「あったかふれあいセンターを拠点とした地域社会の構築」「自分の人生を切り開く力を醸成し、心を育む教育の推進」「全ての自然災害に対する『防災・減災』施策の推進」「移住・定住対策を支える安全な住宅形成の事業化の推進」「新しい人の流れをつくる高規格道路の早期完成」の8点を重点項目とし、住民ニーズへの確に対応できるように予算の計上を行っています。

黒潮町の令和3年度一般会計当初予算は、前年度比0.9% (1億円) 増の109億3千万円となっています。また、11個の特別会計を加えて重複分を除いた純合計は139億9千263万8千円です。5% (3億3千968万6千円) の増となっています。

一般会計の増額の主な要因は、

高規格道路整備事業により発生した土を活用した宅地造成事業や、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策費などを予算計上したことによるものです。後年度への財政負担を最小限とするためにも、限られた財源を有効活用し、行政サービスの質の向上と住民福祉の増進に向けて取り組んでいかなければならないと考えています。

## 歳入

歳入は、町税7億8千65万6千円(前年度比5.3%減)など自主財源が31億992万円(構成比28.5%)、地方交付税41億5千万円(前年度比6.4%増)など、依存財源は78億2千8万円(構成比71.5%)を見込んでいます。

町債は13億6千280万円(前年度比37.3%増)で、臨時財政対策債(赤字地方債)1億9千500万円、過疎対策事業債4億1千830万円、公営住宅建設事業債3億4千120万円、旧合併特別事業債2億4千120万円などとなっており、令和3年度末の起債残高は122億1千632万2千

円となる見込みです。

基金の繰入額は財政調整基金や特目基金など11億1千392万9千円(前年度比34.0%減)を予定しており、令和3年度末の基金残高は41億9千1万5千円の見込みです。

## 歳出

歳出は、目的別では予算額の多い順に総務費25億3千819万4千円(前年度比7.1%減)、民生費23億3千149万9千円(前年度比1.7%増)、公債費15億7万3千円(前年度比1.0%増)で、上位3部門のみで全体の58.2%となっています。

性質別では、義務的経費が人件費17億1千827万6千円(前年度比1.0%増)、公債費15億7万3千円(前年度比1.0%増)、扶助費5億9千370万5千円(前年度比0.4%減)など38億1千205万4千円(構成比34.9%)を計画し、投資的経費は普通建設事業21億730万7千円(前年度比4.6%増)など21億5千350万2千円(構成比19.7%)を予算計上しています。

特別会計	住宅新築資金	277万4千円
	宮川奨学資金	1,632万2千円
	情報センター	2億8,264万5千円
	国民健康保険	17億8,079万5千円
	国民健康保険直診	8,753万3千円
	介護保険	17億3,274万1千円
	介護サービス	1,863万1千円
	農業集落排水	5,008万4千円
	漁業集落排水	538万2千円
	後期高齢者医療	2億1,584万8千円
	水道事業	2億6,304万円

**特別会計**

特別会計とは、特定の事業を行う場合にその経費を明確にするために一般会計と区分して設けられた会計です。

黒潮町では、一般会計と重複する給与等集中処理特別会計を除いて11の特別会計があります。



**令和3年度 8つの重点項目事業**

◆ **新型コロナウイルス感染症対策の継続**

コロナワクチン接種事業	6,947万7千円
新型コロナウイルス感染拡大防止施設及び経済対策	1億5,882万円

◆ **あったかふれあいセンターを拠点とした地域社会の構築**

あったかふれあいセンター事業	7,190万円
集落活動センター事業	872万6千円
地域の物流支援事業	500万円

◆ **製造業と一次産業を軸とした新産業創造事業の取り組み**

中小企業等融資保証料補給・利子補給	1,710万4千円
産業振興推進費補助金	250万円
園芸用ハウス整備事業	8,710万円
農業次世代人材投資資金「経営開始型」	1,912万5千円
農業担い手支援事業	877万5千円
二ろ集出荷施設整備事業	630万円
新品種・新品目挑戦支援事業	479万7千円
施設レモン産地化支援事業	230万円
投石魚礁設置事業	1,387万円
新規漁業就業者支援事業	370万円
新漁業等挑戦促進事業	270万円
カツオ一本釣り船新規雇用者就業支援事業	40万円
新たな森林管理システム事業	631万9千円

◆ **自分の人生を切り開く力を醸成し、心を育む教育の推進**

学校支援員配置事業(小・中学校)	2,437万9千円
ふるさとキャリア教育	404万円
外国語教育専門員	294万3千円
検定受験料補助金	173万3千円
大方高校支援事業	849万7千円

◆ **全ての自然災害に対する『防災・減災』施策の推進**

木造住宅耐震改修事業	2億8,000万円
ブロック塀対策費補助金	1,200万円

◆ **妊娠期から子育てまでの包括的な支援体制の強化**

在宅子育て応援事業補助金	1,925万円
小中学生医療助成事業	1,498万5千円
乳幼児医療助成事業	1,151万6千円
不妊治療補助金	40万円



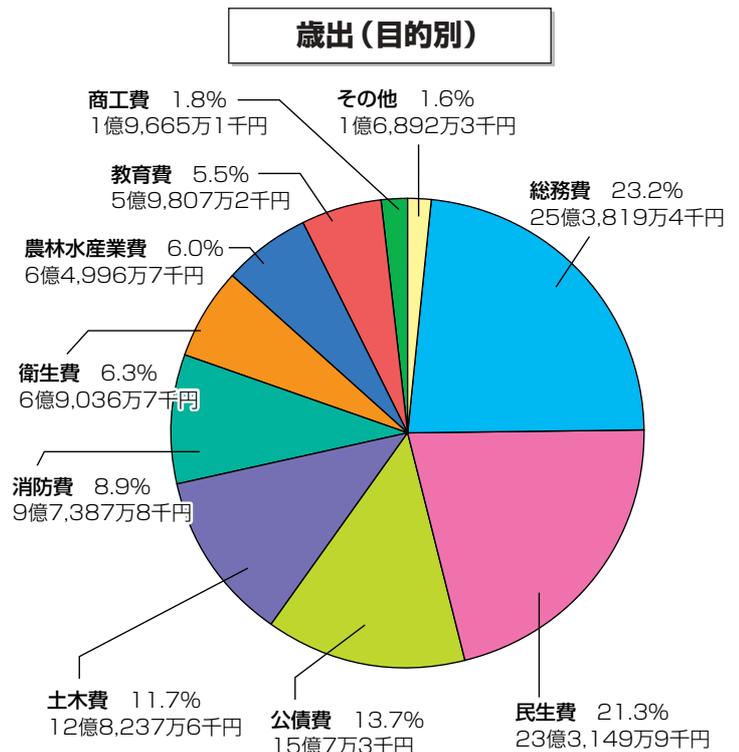
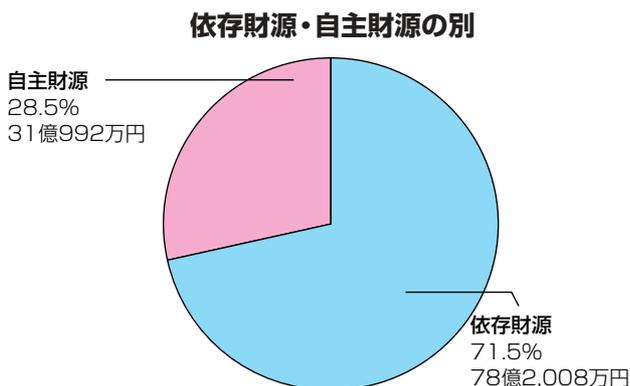
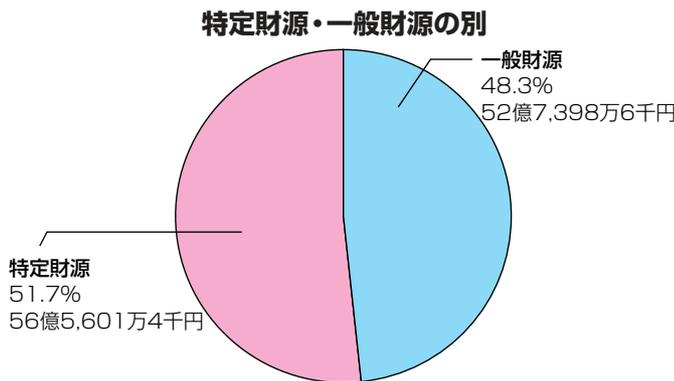
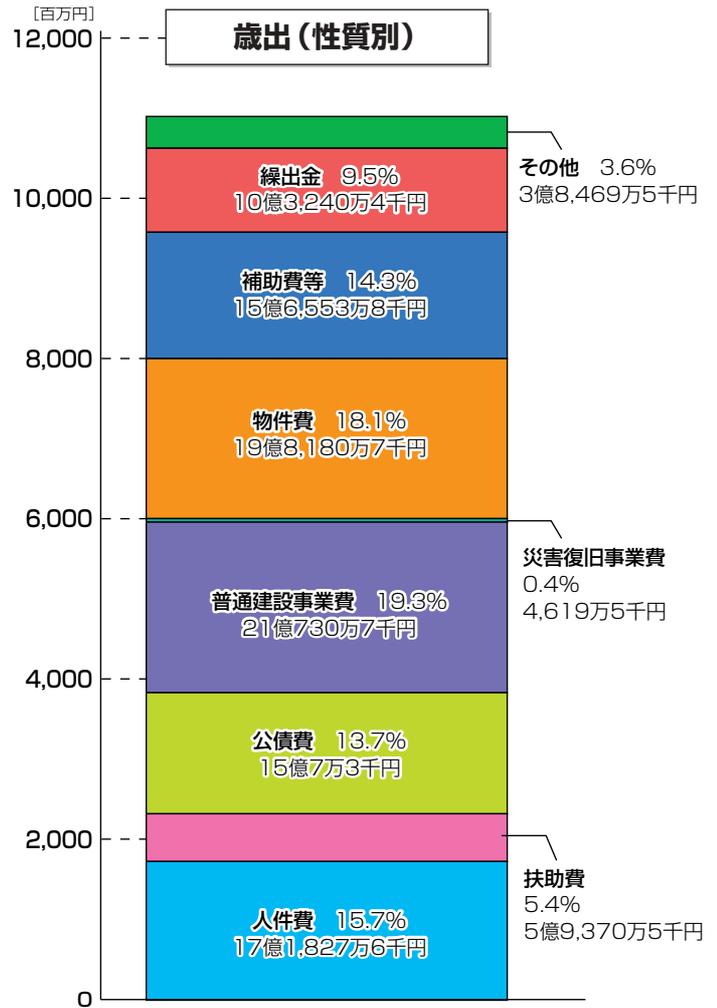
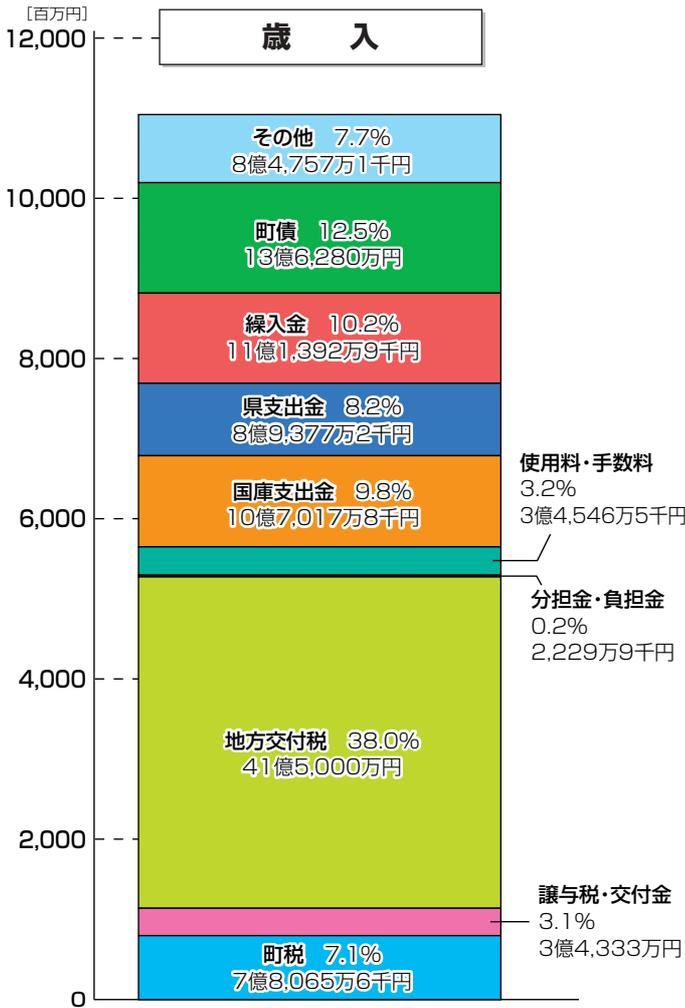
◆ **移住・定住対策を支える安全な住宅形成の事業化の推進**

町営住宅整備事業	3億9,863万円
定住促進住宅整備事業	1億円
高規格道路発生土活用宅地造成事業	8,800万円

◆ **新しい人の流れをつくる高規格道路の早期完成**

高規格道路整備事業	9,981万6千円
-----------	-----------

## 令和3年度一般会計当初予算の内訳



## 総務費

233,741円

庁舎の維持管理、財政、地籍調査、選挙、人事、企画、税や戸籍に関する事務など、一般的な事務にかかる経費です。



令和3年度当初予算のうち、一般会計において町民1人当たりに使われるお金は次のようになります。

当初予算÷人口=町民1人当たり…

1,006,538円

※令和2年12月31日現在の人口で算出  
(10,859人)



町民1人当たりの  
予算の使い道



## 農林水産業費

59,855円

農林漁業の推進や、新規就農者・漁業者推進にかかる経費です。ほかにも農道整備、漁港整備に使われています。



## 衛生費

63,576円

し尿処理などの環境保全、健康増進への取組、予防接種などの疾病予防にかかる経費です。



## 民生費

214,707円

高齢者や体に不自由がある人に対して、福祉の充実に使われる経費です。また、子育て支援などにも使われます。



## 消防費

89,684円

防災無線・消防設備・消防団にかかる防災経費や、災害対策にかかる経費です。



## 土木費

118,093円

道路・河川・橋の整備や点検など、地域のインフラ整備にかかる経費です。



## 商工費

18,109円

観光やスポーツツーリズムの推進、地域の商工業推進にかかる経費です。



## その他

15,556円

議会の運営経費や、災害復旧費にかかる経費などです。



## 公債費

138,141円

町が借りたお金を支払うために使われる経費です。



## 教育費

55,076円

小中学校の運営や人権教育の推進、生涯学習活動にかかる経費です。

